

各 位



平成 23 年2月8日

会社名 中越パルプ工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 原田 正文  
(コード番号 3877 東証 第1部)  
問合せ先 執行役員経営管理本部副本部長兼管理部長 植松 久  
(TEL. 0766-26-2404)

### 投資有価証券評価損の戻入および通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 23 年3月期第1四半期および第2四半期において、「其他有価証券」に区分される保有上場有価証券について、投資有価証券評価損を特別損失に計上しましたが、平成 23 年3月期第3四半期において、投資有価証券評価損戻入が発生しましたのでお知らせ致します。また、最近の業績を踏まえ、平成 22 年 11 月9日に公表しました平成 23 年3月期通期(平成 22 年4月1日～平成 23 年3月 31 日)の連結業績予想・個別業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

#### 1. 平成 23 年3月期第3四半期会計期間における投資有価証券評価損戻入

	個別	連結
(A)平成 23 年3月期第3四半期会計期間(平成 22 年 12 月1日から平成 22 年 12 月 31 日まで)の投資有価証券評価損戻入の総額(=イ-ロ)	△284 百万円 (△:戻入)	△285 百万円 (△:戻入)
(イ)平成 23 年3月期第3四半期累計期間(平成 22 年4月1日から平成 22 年 12 月 31 日まで)の投資有価証券評価損の総額	20 百万円	20 百万円
(ロ)直前四半期(平成 23 年3月期第2四半期)累計期間(平成 22 年4月1日から平成 22 年9月 30 日まで)の投資有価証券評価損の総額	305 百万円	306 百万円

※ 四半期における投資有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。

※ 当社の決算期末は、3月 31 日です。

○純資産額・経常利益額・当期純利益額に対する割合

	個別	連結
(B) 平成 22 年 3 月期末の純資産額	46,678 百万円	50,246 百万円
(A/B×100)	△0.6%	△0.6%
(イ/B×100)	0.0%	0.0%
(C) 個別は最近5事業年度の経常利益額の平均、連結は平成 22 年 3 月期の経常利益額	1,097 百万円	1,741 百万円
(A/C×100)	△25.9%	△16.4%
(イ/C×100)	1.9%	1.2%
(D) 最近5事業年度の当期純利益額の平均	300 百万円	442 百万円
(A/D×100)	△94.6%	△64.6%
(イ/D×100)	6.9%	4.7%

※ 「(C) 個別は最近5事業年度の経常利益額の平均、連結は平成 22 年 3 月期の経常利益額」の個別には最近5事業年度の経常利益(経常損失である年度は零とする。)の平均を、また「(D) 最近5事業年度の当期純利益額の平均」には最近5事業年度の当期純利益(当期純損失である年度は零とする。)の平均を記載しております。

2. 業績予想の修正について

(金額の単位: 百万円)

○平成 23 年 3 月期通期連結業績予想の修正(平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益(円)
前回発表予想(A)	103,000	2,500	2,000	700	6.01
今回修正予想(B)	103,000	2,000	1,400	400	3.43
増減額(B-A)	—	△500	△600	△300	—
増減率(%)	—	△20.0	△30.0	△42.9	—
(ご参考)前期実績 (平成 22 年 3 月期)	100,406	2,421	1,741	24	0.21

○平成 23 年 3 月期通期個別業績予想の修正(平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益(円)
前回発表予想(A)	88,000	1,700	1,900	1,100	9.44
今回修正予想(B)	89,000	1,100	1,300	800	6.87
増減額(B-A)	1,000	△600	△600	△300	—
増減率(%)	1.14	△35.3	△31.6	△27.3	—
(ご参考)前期実績 (平成 22 年 3 月期)	86,290	1,640	953	△396	△3.40

### 3. 修正の理由

第3四半期会計期間の業績は印刷情報用紙を中心とした販売価格の下落の影響および工場操業トラブルなどの結果、通期業績予想が平成22年11月9日の発表値を下回る見込みとなったため、上記の通り修正いたします。

(注) 上記に記載した予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいた見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、今後様々な要因の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上